

【放デイ】事業者向け		事業所名		放課後等デイサービスにしろ		課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		アンケート実施期間		令和4年11月24日から令和4年12月5日まで		
		配布数		7枚(回収率 71%)		
チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	工夫している点		
	環境・体制整備					
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	・棚やワゴン等、利用することで整理でき部屋を広く使えるようにし、スペースの無駄がないようにしている。教材などは、子供たちが出し入れしやすいよう工夫している。	
2	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	・曜日によって子供たちの人数が違うので、職員の休憩等考慮しながら適切に配置している。 ・配置基準を十分配慮している。	・継続していけるように早目にお休み希望等早目に職員に声を掛けている。
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	1	・事業所を建てる時点でバリアフリーになるよう設計士と相談し進んでいる。	
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	3	1	1	・共有時間に職員と話し合いを行なっている。	・常勤とパート職員が話す時間を作っていく。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	1	・その日の活動内容をホームページにあげたり、時にはリモートにより、生で配信したりと活動の様子を分かりやすくし、アンケート等に反映出来るよう常に心がけている。その日の活動内容が、ホームページを開けば分かるようになっている。	・職員が見返す時間を作るようにしている。
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	・ホームページにて公表。	・今後も継続して取り組んでいく。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	1		・必要となった時に順次取り組んでいく。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	・リモート研修等は出勤時間を早めたりして参加出来るよう時間を作っている。 ・支援向上に向け、様々な研修の機会を提示している。	・今後も継続して取り組んでいく。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・どの子ども主役になれる日があるようにしている。 ・子供や保護者との意見や、その日の問題点を話し合い、改善する時は、職員全体に知らせ同じ対応ができるようにしている。	・今後も継続して取り組んでいく。
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0		・アセスメントについて職員と共有する時間を作っていく。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	1	・個々でプログラムを計画している。 ・プログラムの必要性等を検討し、立案を行っている。	・積極的に意見を職員に出してもらいように働きかけるようにする。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	・子どもの声を聞くようにしています。 ・いろんな企画を子どもたちの意見も取り入れながら行っている。 ・職員間で、活動内容を話し合い、色々な意見を取り上げ活動計画に取り入れている。	・今後も継続して取り組んでいく。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	・支援時間の長さ等考慮しながら、活動を考え支援を行っている。	・今後も継続して取り組んでいく。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・当日の流れを伝え合い確認している。	・今後も継続して取り組んでいく。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	1	・時間が無い時は後日行っています。	・優先順位を考慮して話し合い、短時間で済むようにしていく。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	2	2	1	・活動時の子供の様子、いつも違った姿など伝え合う。	・時間をうまく使えるように努力していく。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・ありのままを記入してもらっています。 ・個人の目標がどこまで達成できたか、なぜできなかったか、今後どうしたら良いか等、具体的に上げ、問題点を話し合い次ににつなげるよう心がけている。 ・実施記録を記入、確認しながら取り組んでいる。	・今後も継続して取り組んでいく。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	・スタッフを分けて、同じ子にならないように。	・今後も継続して取り組んでいく。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1	0		・ガイドラインを振り返る時間をとる。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	5	0	0		・今後も継続して取り組んでいく。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	・保護者や学校との連絡を密にし、状況を把握している。緊急の場合など電話やメール等で確認、対応している。	・今後も継続して取り組んでいく。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	0	2	・対象となる利用者がいない。	・研修に参加し必要な時にすぐ対応できるようにしていく。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	0	・こちらから聞くようにしている。 ・施設訪問・入所前の様子伺ったり、事業所見学会に来てもらい、日頃の様子を体験してもらったりして、情報交換、相互理解に努めている。 ・背景を知るよう、できる限り努めている。	・今後も継続して取り組んでいく。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	1		・まだ該当者がいないが、その時には協力をしていく。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	0		・今後も継続して取り組んでいく。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	1		・今後近隣の事業所に依頼をしていく。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	0	0		・今後も継続して取り組んでいく。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1	0	・必要な方には伝えていきます。 ・必要な場合には連携し、情報の共有に努めている。	・気になる部分を職員間で共有した後、保護者へ共有を行っていきたい。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	4	1	0	・研修など案内をしている。	・必要だと思う保護者には、声掛けを行っている。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	・できるだけわかりやすい説明を心がけている。	・今後も継続して取り組んでいく。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言や支援を行っているか	5	0	0	・親身になって相談を聞き、アドバイスをを行うようにしている。	・今後も継続して取り組んでいく。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	0	・コロナでなかなかできていないのが現状である。	・企画をしていき、参加を募っていく。
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	・ご意見には真摯に対応している。	・今後も継続して取り組んでいく。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	・ホームページや配信で様子を見ることが出来る。 ・ホームページにて共有。	・今後も継続して取り組んでいく。
35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0		・今後も継続して取り組んでいく。
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0		・今後も継続して取り組んでいく。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	3	2	0	・流行病により、行えていない部分がある。 ・定期的に共有する事により、忘れられないよう工夫していく。	・地域の長等、連携できるようお願いをしていく。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	・訓練は、定期的に行い緊急時どこに避難すべきか、避難場所、避難経路の確認し、一人でも避難できるよう実践している。 ・毎月必ずおこなっている。	・今後も継続して取り組んでいく。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0		・研修の情報を受け取れるようにしていく。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	・出勤時間を早めたりして研修に参加できるように時間を作っている。	・研修の情報を受け取れるようにしていく。
41	どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0		・今後も継続して取り組んでいく。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	4	1	0		・保護者とも話し、必要な物を準備してもらえようようにする。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	0	・お互いが気を付け繰り返さないよう伝え合う。	・細やかに確認をしていき、同じことを繰り返さないようにしていく。